

## 平成26年 第12回教育委員会会議録

### 1 日 時

平成26年10月14日(火)

開会 17時30分

閉会 18時00分

### 2 場 所

教育委員会室

### 3 出席した委員

横山真紀委員長職務代理者、金田清委員、橋正徹委員、中村健一委員、眞鍋知子委員、木下公司教育長

### 4 説明のため出席した職員

青木哲雄教育次長、平島敏彦教育次長、齊田正活教育次長、金戸清外志教育次長兼庶務課長、表純一教育次長兼教員指導力向上推進室長、竹中功教育次長兼学校指導課長、宮崎栄治教職員課長、坂井芳子生涯学習課長、柴田政秋文化財課長、森山喜博スポーツ健康課長

### 5 委員長選挙の結果

委員6名による投票の結果、金田清委員を委員長に選任することに決定

### 6 議案件名及び採決の結果

議案第35号 平成26年度石川県優秀教職員の決定について (原案可決)

### 7 報告案件

- 平成27年度石川県公立学校教員採用候補者等の選考結果について

### 8 審議の概要

#### ・開会宣告

金田委員長が開会を告げる。

#### ・会議の公開・非公開の決定

議案第35号は、人事に関する案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項に基づき非公開とすることを、全会一致で決定。

・質疑要旨

報告事項 平成27年度石川県公立学校教員採用候補者等の選考結果について  
(宮崎教職員課長説明)

資料3ページをご覧ください。

教諭及び養護教諭については、受験者総数1,392人から採用候補者として330人を選考いたしました。

この結果、競争倍率は、昨年度より0.1ポイント増加し4.2倍となりました。

括弧書きになっていますのは、正規教員の勤務経験を有する受験者を対象とした選考区分Ⅳの結果であり、受験者48人の中から15人を選考しております。

また、採用候補者を受験区分別に見ますと、小学校が160人、中学校及び高等学校が160人、養護教諭が10人となっております。

なお、受験区分及び教科別における採用候補者の内訳や倍率は、次のページのとおりです。

今回の選考においても、教科の専門性や指導力・実践力のある優れた人材が得られたものと考えておりますが、さらに資質能力を磨き、指導力の向上を図るため、研修の一層の充実に向けてまいりたいと思っております。

その第一歩として、採用内定者が4月から自信を持って教師生活をスタートできるように、12月から3月にかけて、採用前研修6講座を実施することとしております。

次に、現職の学校栄養職員を対象にした栄養教諭の特別選考につきましては、受験者10人から3人を採用候補者として選考しました。

なお、選考結果につきましては、いずれも去る10月10日午後3時、採用候補者の受験番号を公表するとともに、全受験者あてに結果を発送したところであります。

【質疑】

(橋正委員)

先般の新聞に大まかな結果が報じられていたが、その記事の中に師範塾卒業生の割合が載っていたかと記憶しています。

いよいよ我々の期待する師範塾の卒業生が出てきて、大いに若手の核となって頑張っていただけのもので新聞を読みながら期待を持った訳ですけど、師範塾卒業生を分母にした合格者の数字は持っていますか。

(宮崎教職員課長)

師範塾で学生クラスを受講した者が202名おまして、そのうち103名が候補者となりました。割合は51.0%であります。

(中村委員)

報告の内容は新聞に出ていたが、我々にも新聞と同時ぐらいのタイミングで報告をいただきたい。

(金田委員長)

教育長、その点について、迅速な連絡をよろしくお願いします。

新しい教員の候補者が選ばれました。

やはり最初の指導教員が大切ですので、優秀な指導教員を、頑張っている指導教員を付けていただいく、鉄は熱いうちに打てという言葉もありますのでお願いしたいと思います。

(金田委員長)

以降の審議については、非公開となるため、傍聴人の退席を促す。

議案第35号 平成26年度石川県優秀教職員の決定について（非公開）

宮崎教職員課長が説明し、採決の結果、全会一致で原案どおり可決された。

・閉会宣言

金田委員長が、閉会を告げる。